

令和6年度版

よ く わ か る 公 共 事 業

～ 公共事業の目的、効果、進捗状況を情報発信 ～

利根沼田地域



葦ノ沢 土石流対策



県道水上片品線 スノーシールド整備



県道沼田赤城線(貝野瀬工区) 歩道整備



国道120号(大原交差点) 交差点改良



トンネル

どんな効果があるの？



はし

事業の進み具合は？

何のために事業しているの？



どうろ
道路

どんな事業？



さぼう
砂防えんてい

利根沼田地域



利根沼田地域は、尾瀬に代表される3つの国立公園や谷川岳など8つの日本百名山、利根川などの豊かな自然環境に恵まれ、高原野菜の生産や観光農業が盛んな地域です。古くから温泉地が栄え、新幹線や高速道路などの高速交通網も整備され、年間1,100万人を超える人々を迎えています。近年では、アウトドアスポーツの新しい観光スポットとしても注目されています。

地域の優れた特性

- 東京から近距離にあって、数多くの山々、清流など、魅力的な大自然や、温泉やスキー場、全国に誇れる道の駅「川場田園プラザ」など、豊富な観光資源に恵まれています。
- 特に、みなかみ町においては、平成29年6月14日にユネスコエコパーク※に登録されるなど、豊かな自然環境を活用した地域の活性化が期待されています。
- 水源地域として多くのダムにより水資源を蓄え、はぐくみ、守り、首都圏の経済・生活を支えています。

地域の現状と課題

- 令和元年東日本台風など、近年、頻発する気象災害を踏まえ、水害災害リスクを軽減するための取組が求められています。
- 土砂災害対策が必要な箇所が多く残されており、土砂災害から人命と財産を守るための取組が必要です。
- 緊急輸送道路※における落石対策が必要な箇所が多く残されており、豪雨や地震等による道路の通行制限や孤立の発生を防ぐための取組が必要です。
- 県内で最も降雪の多い地域であることから、冬期における車両の安全な通行を確保するための取組が必要です。
- 豊富な観光資源を活かした、更なる観光振興を促進するための取組が求められています。
- 住民の利便性や観光客の周遊性の向上に資する、地域間連携の強化を図るための取組が求められています。
- 通学路の歩道整備率が県内の他地域に比べ低いことから、歩行者や自転車の安全な通行を確保するための取組が必要です。



県民の声

- 豪雨時に土砂災害の危険性がある箇所において、地域住民の安全・安心の確保に向けた対策をしてほしい。
- 歩道が未整備の箇所においては交通事故の危険性が高いため、歩道整備を進めてほしい。
- 道路の見通しや線形が悪く、事故の危険性が高い箇所の改善をしてほしい。
- 観光シーズンにおいて渋滞が著しい箇所の改善をしてほしい。

地域の課題を解決するための主な取組方針

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

- ① 土砂災害リスクを軽減するため、井土上沢の土石流対策や塩井2地区のがけ崩れ対策等を推進します。
- ② 災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため、国道120号の落石対策や県道水上片品線の雪崩対策等を推進します。
- ③ 水害リスクを軽減するため、一級河川利根川圏域の改修について検討を行います。

政策3 多様な移動手段の確保

- ① 豊富な観光資源を活かした更なる観光振興を促すため、高速道路へのアクセス道路である県道昭和インター線や、県道富士山横塚線の整備による観光地への渋滞対策等を推進します。
- ② 歩行者や自転車の安全な通行を確保するため、国道120号の交差点改良や県道沼田赤城線の歩道整備等を推進します。

～掲載事業一覧～

利根沼田地域

番号	事業内容	施工箇所	路河川名	ページ番号
1	がけ崩れ対策	沼田市利根町追貝	御座地区	1
2	土石流対策	みなかみ町上牧	井土上沢	2
3		みなかみ町新巻	井戸沢	3
4	がけ崩れ対策	みなかみ町月夜野	利根商-3地区	4
5	土石流対策	みなかみ町相俣	葦ノ沢	5
6		みなかみ町吹路	踏原沢	6
7		みなかみ町藤原	平出沢	7
8		みなかみ町藤原	大芦沢	8
9		沼田市白沢町生枝	夏保沢	9
10	がけ崩れ対策	沼田市白沢町平出	塩井2地区	10
11	土石流対策	みなかみ町綱子	下西ノ沢	11
12		みなかみ町奈女沢	奈女沢	12
13		みなかみ町猿ヶ京	西空掘沢	13
14		みなかみ町入須川	高萩沢	14
15	がけ崩れ対策	みなかみ町小日向	小日向1地区	15
16	土石流対策	みなかみ町小川	塩沢	16
17	がけ崩れ対策	みなかみ町相俣	赤谷3地区	17
18		みなかみ町阿能川	阿能川地区	18
19	落石対策	沼田市利根町平川	国道120号(平川工区)	19
20		沼田市利根町根利	県道沼田大間々線	20
21		片品村東小川	国道120号(東小川工区)	21
22		片品村菅沼	国道120号(菅沼工区)	22
23		川場村川場湯原	県道平川横塚線	23
24		みなかみ町大穴	国道291号	24

利根沼田地域

番号	事業内容	施工箇所	路河川名	ページ 番号
25	落石対策	片品村戸倉	県道水上片品線(片品工区)	25
26		みなかみ町藤原ほか	県道水上片品線(みなかみ工区)	26
27	シェッド整備	片品村戸倉	県道水上片品線	27
28	老朽橋梁架替	沼田市屋形原町	県道戸鹿野下之町線(戸鹿野橋)	28
29	現道拡幅	沼田市上弐知町	県道上弐知材木町線(透門橋工区)	29
30		沼田市利根町追貝	国道120号(追貝工区)	30
31	バイパス整備	昭和村森下	県道昭和インター線(森下工区)	31
32		片品村下平～沼田市利根町平川	国道120号(下平工区)	32
33	現道拡幅	沼田市横塚町	県道富士山横塚線(横塚工区)	33
34	交差点改良	沼田市利根町大原	国道120号(大原交差点)	34
35	歩道整備	沼田市上久屋町	県道沼田大間々線(上久屋町第二工区)	35
36		片品村菅沼	国道120号(菅沼2工区)	36
37		昭和村貝野瀬	県道沼田赤城線(貝野瀬工区)	37
38		みなかみ町下津	県道渋川下新田線(下津工区)	38
39		昭和村川額	県道昭和インター線(川額工区)	39
40	土石流対策	みなかみ町羽場	東神楽沢	40
41	歩道整備	川場村川場湯原	県道平川横塚線(川場湯原工区)	41

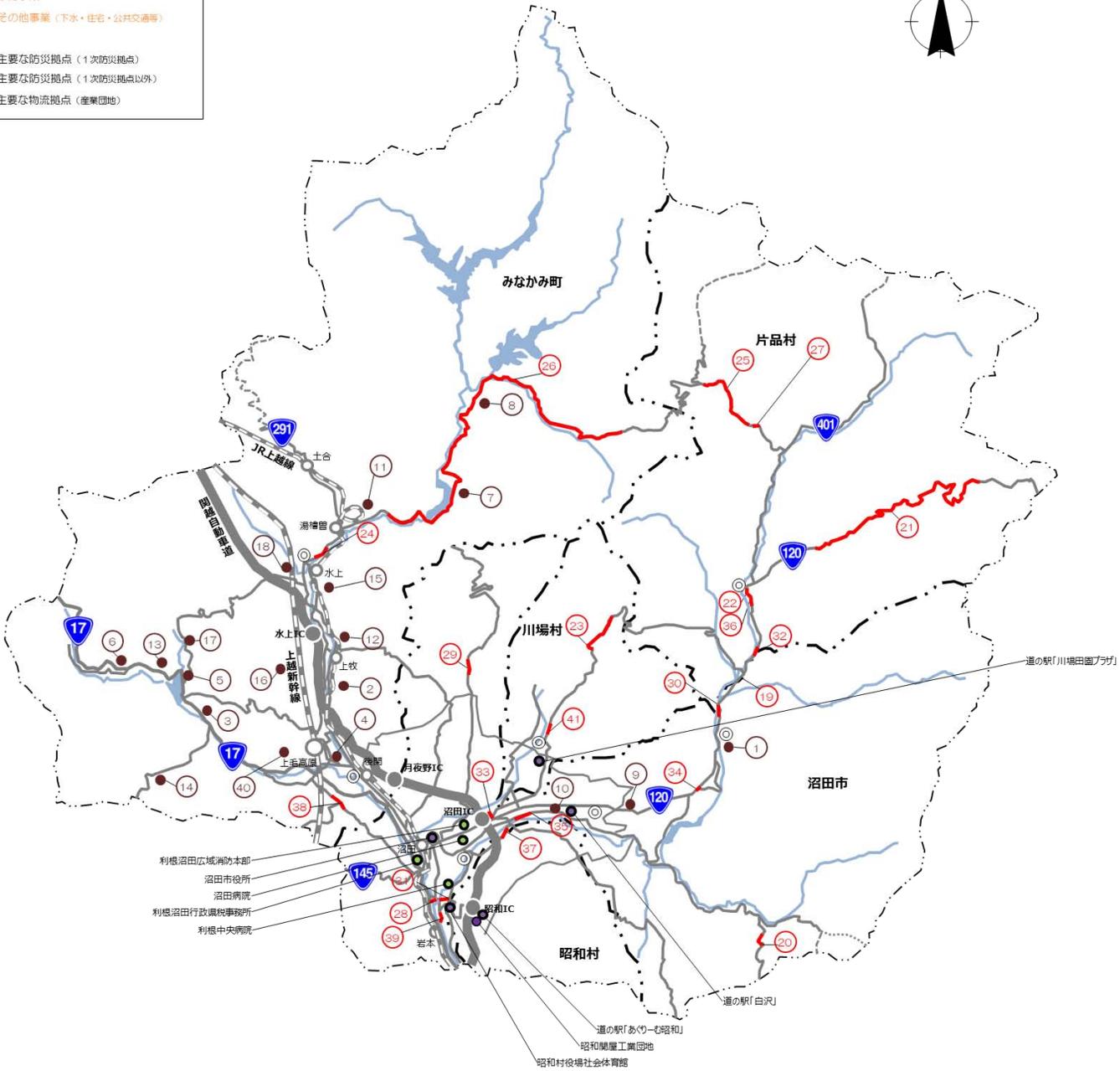
凡 例

【事業分野区分】

- 道路事業
- 河川事業
- 砂防事業
- その他事業（下水・住宅・公共交通等）

【その他】

- 主要な防災拠点（1次防災拠点）
- 主要な防災拠点（1次防災拠点以外）
- 主要な物流拠点（産業団地）



利根沼田広域消防本部
沼田市役所
沼田病院
利根沼田行政情報事務所
利根中央病院

道の駅「あや〜昭和」
昭和船屋工業団地
昭和村役場社会体育館

道の駅「白沢」

道の駅「川場田園プラザ」



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

防護柵を
つくりました

地元の声

- ・避難所である利根中学校へのがけ崩れの被害を抑えるため、斜面からの土砂の流出を防いでほしい。(地元住民)
- ・中学校や人家、がけ下の市道を通行している車を守るため、斜面からの落石を防いでほしい。(地元住民)

事業前

- ◆斜面が急であるため、がけ崩れによって避難所が被災するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

- ◆防護柵により、崩壊した土砂や落石を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：沼田市利根町追貝
- 事業内容：防護柵工 延長180m
- 事業期間：平成30年度～令和3年度



事業の進捗状況（令和3年度完了）



至追貝

今、何をしているか

令和3年度に対策が完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤をつくりました

地元の声

・台風や大雨が降ると土石流が発生する心配があるので、早く対策をしてほしい。(地元住民)

事業前

◆ 溪流が荒廃しており、大雨等により土石流や流木が発生するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆ 砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町上牧
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：平成29年度～令和4年度



事業の進捗状況（令和4年度完了）



今、何をしているか

令和4年度に事業完了となりました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

護岸を
つくりました

地元の声

・集中豪雨等が多く、土石流や出水による被害が心配なので、早く護岸を整備してほしい。（地元住民）

事業前

◆溪流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆溪流保全工の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町新巻
- 事業内容：溪流保全工
- 事業期間：平成25年度～令和3年度



事業位置
みなかみ町

事業の進捗状況（令和3年度完了）



(一) 赤谷川

事業のすすみ具合

至 沼田市街

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和3年度に溪流保全工が完成しました。





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

擁壁と防護柵を つくりました

地元の声

- ・がけ崩れから避難所に指定されている利根商を守っていただきたい。(地元住民)
- ・急勾配の山があるため、大雨が降ったりすると非常に心配。(地元住民)

事業前

◆斜面が急であるため、がけ崩れによって避難所が被災するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆擁壁と防護柵を整備することにより、落石を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減しました。



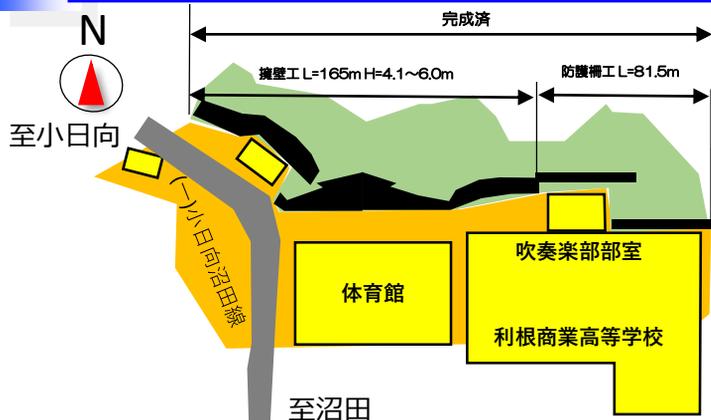
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町月夜野
- 事業内容：擁壁工 延長165m
防護柵工 延長81.5m
- 事業期間：平成29年度～令和4年度



事業の進捗状況（令和4年度完了）



今、何をしているか

令和4年度に本事業は完了しました。





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります

地元の声

- ・集中豪雨などの際に発生する土石流に対して、不安を抱いている。(地元住民)
- ・早期に砂防堰堤を完成させてほしい。(地元住民)

事業前

◆溪流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



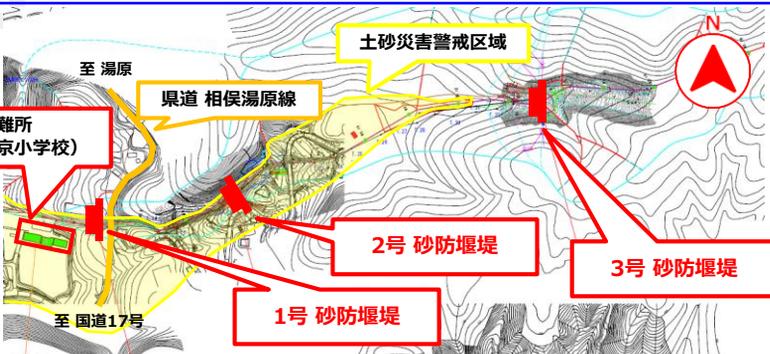
事業後の状況（1、2号堰堤）

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町相俣
- 事業内容：砂防堰堤 3基
- 事業期間：平成28年度～

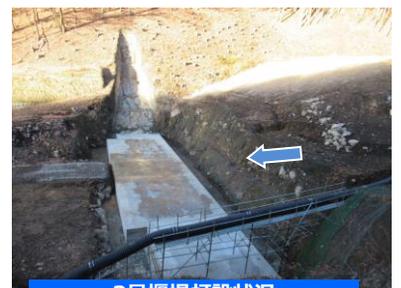


事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



今、何をしているか

令和6年度は、3号堰堤の工事を
行います。



3号堰堤打設状況

事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります

地元の声

・集中豪雨等により土石流の被害が心配。早く対策をしてほしい。(地元住民)

事業前

◆溪流が荒廃しており、大雨等により土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木による被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町吹路
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：平成29年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は、堰堤下流の護岸工事をを行います。





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤をつくります

地元の声

・台風や大雨が降ると土石流が発生する心配があるので、早く堰堤が出来ることを望む。(地元住民)

事業前

◆ 溪流が荒廃しており、大雨等により土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆ 砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



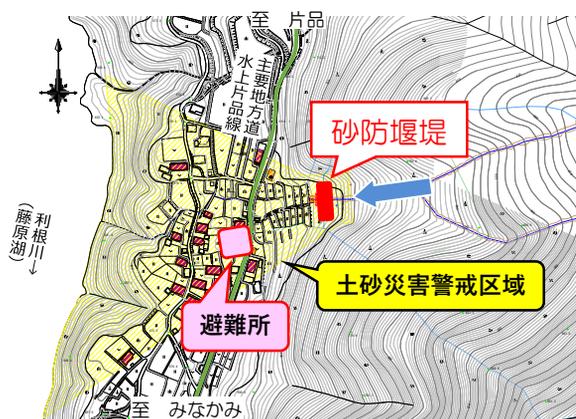
事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町藤原
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：平成29年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合

事業開始 ●

今、何をしているか

令和6年度は、引き続き砂防堰堤の工事を実施します。



工事箇所状況

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります

地元の声

・集中豪雨等による土石流が心配。下流には人家や畑が多いので、対策をしてほしい。（地元住民）

事業前

◆ 溪流が荒廃しており、大雨等により土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆ 砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：沼田市白沢町生枝
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：平成29年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



事業のすすみ具合



今、何をしているか

管理用道路の工事を実施します。



管理用道路完成済み区間



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

法枠を
つくります

地元の声

・白沢健康福祉センターや道の駅 望郷の湯があり、利用者が多い地区であるが、がけのすぐ上になっており、がけ崩れが心配である。(地元住民)

事業前

◆斜面が急であり、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆法枠工の整備により、斜面の風化を防ぎ、がけ崩れによる被害リスクを軽減します。



事業後の状況（整備済区間）



事業の概要

- 事業箇所：沼田市白沢町平出
- 事業内容：法枠工
- 事業期間：平成29年度～

※法枠（のりわく）とは、コンクリートなどで格子状の枠を設けて、斜面の風化、浸食、崩落などを防止するものです。



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和6年度は法枠工の施工を行います。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を つくります

地元の声

- ・豪雨による土砂災害の被害が心配なので、一刻も早く砂防堰堤を建設してほしい。（地元住民）
- ・過去の大雨で西の沢から土砂が溢れたので、頑強で大きな砂防堰堤を建設してほしい。（地元住民）

事業前

- ◆ 溪流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町綱子
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：平成29年度～

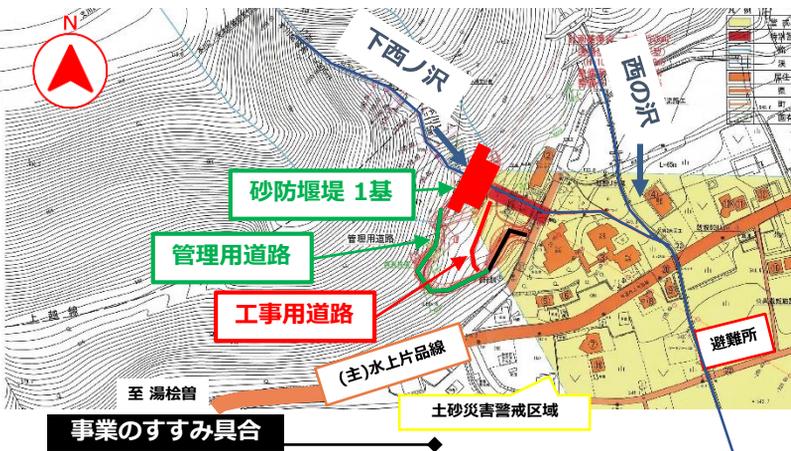


事業位置
みなかみ町

事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和6年度は、工事用道路の工事を
行います。



工事用道路（イメージ）

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります

地元の声

- ・毎年、梅雨の時期の出水が心配で、早く堰堤ができることを望みます。(地元住民)

事業前

- ◆ 溪流が荒廃しており、大雨等により土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



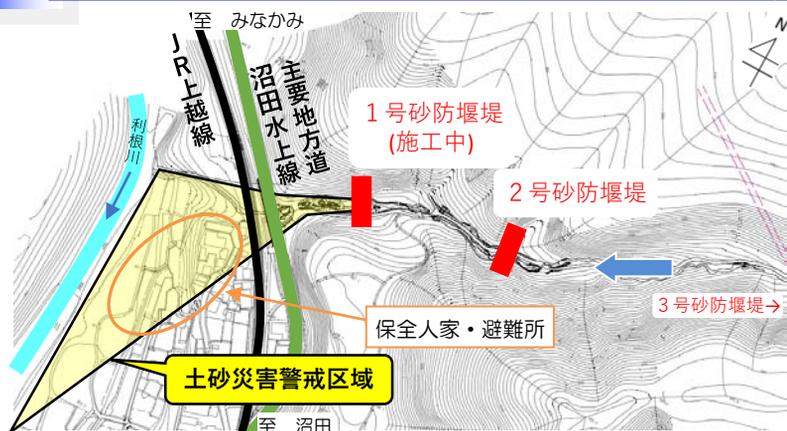
事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町奈女沢
- 事業内容：砂防堰堤 3基
- 事業期間：平成29年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は、引き続き1号砂防堰堤の工事と管理用道路の工事を実施します。

1号砂防堰堤工事状況





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります

地元の声

・集中豪雨等により土石流の被害が心配。早く対策をしてほしい。(地元住民)

事業前

◆溪流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町猿ヶ京温泉
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：平成29年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)

今、何をしているか

令和6年度は、引き続き砂防堰堤の工事を実施します。



砂防堰堤施工状況



事業のすすみ具合

事業開始 ●

..... ● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります

地元の声

・集中豪雨等により土石流の被害が心配。早く対策をしてほしい。(地元住民)

事業前

◆溪流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町入須川
- 事業内容：砂防堰堤 1 基
- 事業期間：令和元年度～

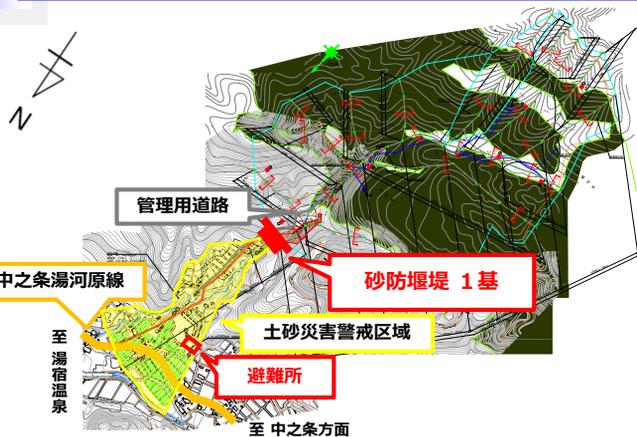


高萩沢



事業位置
みなかみ町

事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は、引き続き砂防堰堤の工事を実施します。



砂防堰堤施工状況

事業のすすみ具合

事業開始 ●

●.....● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

擁壁と防護柵を
つくります

地元の声

・急勾配の山があるため、大雨が降ったりすると非常に心配。(地元住民)

事業前

◆斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆擁壁や防護柵をつくることにより、落石や崩落した土砂を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ(一例)

事業の概要

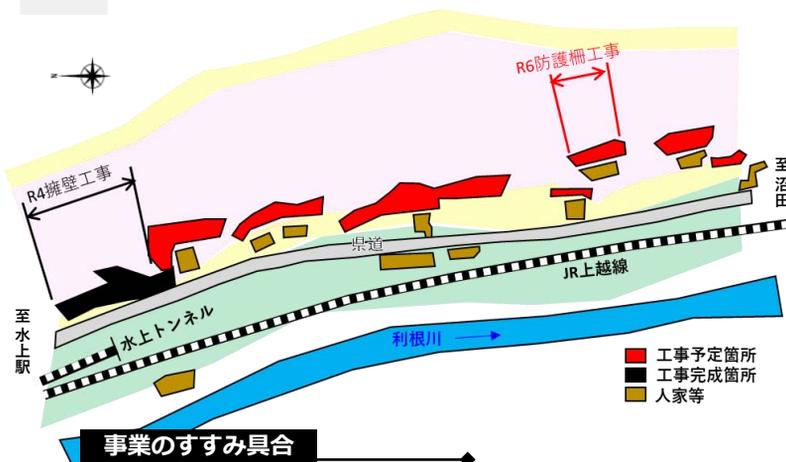
- 事業箇所：みなかみ町小日向
- 事業内容：擁壁工 延長122m
防護柵工 延長187m
- 事業期間：令和元年度～



事業位置
みなかみ町



事業の進捗状況(令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合

事業開始 ● [Progress bar] ● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は、防護柵工事を実施します。



擁壁完成状況



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります

地元の声

・集中豪雨等が多く、土石流や出水による被害が心配なので、早く堰堤を整備してほしい。（地元住民）

事業前

◆渓流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



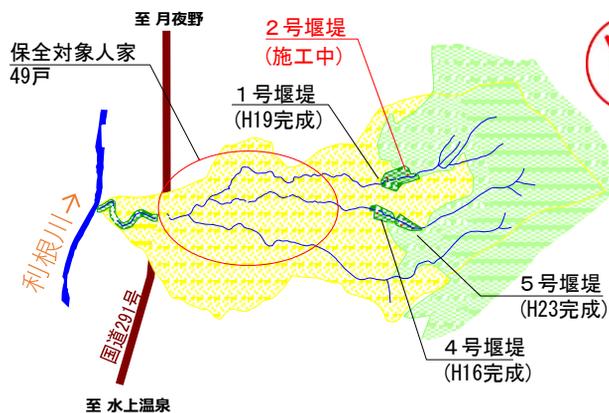
事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町小川
- 事業内容：砂防堰堤 4基
- 事業期間：平成13年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は2号堰堤の前庭保護工の工事を実施します。





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

擁壁を
つくります

地元の声

- ・がけ崩れから避難所に指定されている赤谷公民館を守っていただきたい。(地元住民)
- ・急勾配の山があるため、大雨が降ったりすると非常に心配。(地元住民)
- ・雨が降ると土砂が流出してくるので対策してほしい。(地元住民)

事業前

- ◆斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがあります。



保全対象 (赤谷公民館)

事業前の状況

事業後

- ◆擁壁を整備することにより、落石を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



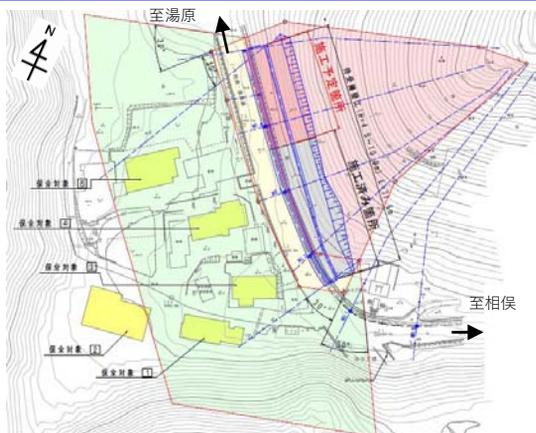
事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町相俣
- 事業内容：擁壁工 延長71.6m
- 事業期間：令和2年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は引き続き擁壁工の工事を実施します。



擁壁完成区間の状況



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

擁壁と防護柵を
つくります

地元の声

- ・がけ崩れから避難所に指定されている阿能川会館を守っていただきたい。（地元住民）
- ・急勾配の山があるため、大雨が降ったりすると非常に心配。（地元住民）

事業前

◆斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆擁壁と防護柵をつくることにより、落石や崩落した土砂を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町阿能川
- 事業内容：擁壁工 延長63m
防護柵工 延長103m
- 事業期間：平成30年度～



事業位置
みなかみ町

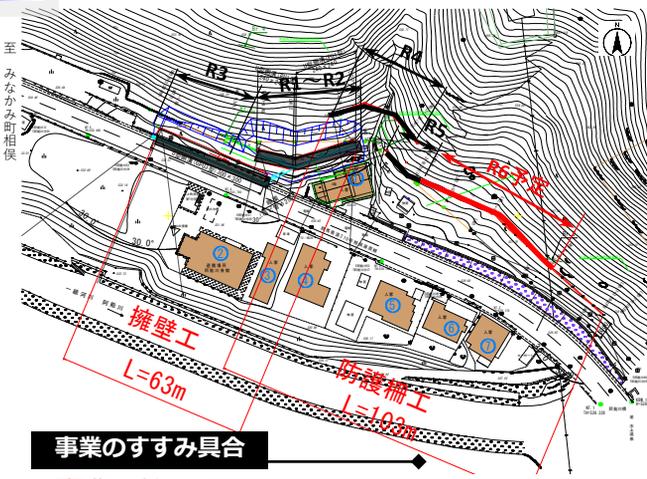
事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和6年度は、防護柵の工事を実施します。



工事箇所状況



事業開始

事業完了



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設をつくりました

地元の声

- ・尾瀬や日光などの観光地へのアクセスルートのため、通行止めにならないようにしてほしい。(道路利用者)
- ・高校生が通学している道路なので、安全に通れるようにしてほしい。(地元住民)

事業前

◆斜面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆落石防護網を張り道路への落石を防ぐことで、緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。



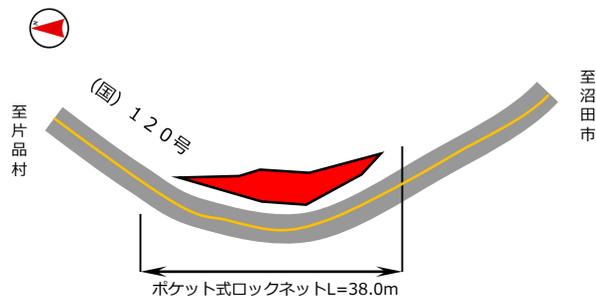
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：沼田市利根町平川
- 事業内容：落石対策 1箇所
- 事業期間：令和元年度～令和2年度



事業の進捗状況 (令和2年度完了)



今、何をしているか

令和2年度に落石対策工事が完了し、災害時における自動車等の安全な通行が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

斜面を 補強しました

地元の声

- ・斜面が近く、木で斜面の状態が見えないため、不安がある。(道路利用者)
- ・悪天候時に落石が発生しやすいため、安心して通行できる道路にしてほしい。(道路利用者)

事業前

◆斜面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩壊により道路が寸断するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆斜面を補強し、落石等による緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。



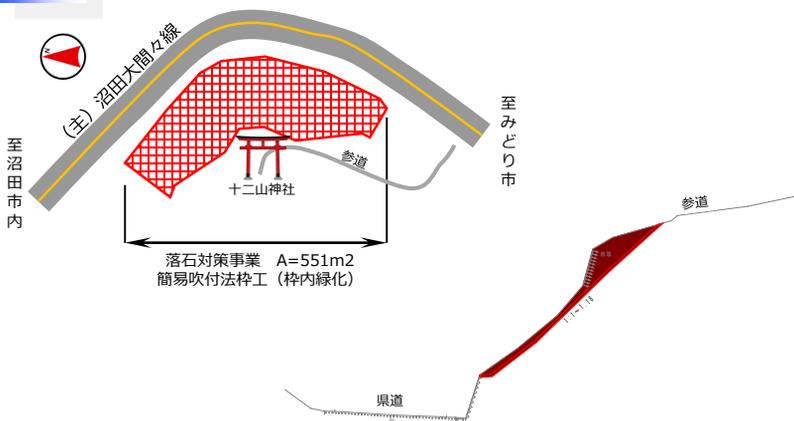
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：沼田市利根町根利
- 事業内容：落石対策 1箇所
- 事業期間：平成30年度～令和2年度



事業の進捗状況 (令和2年度完了)



今、何をしているか

令和2年度に落石対策工事が完了し、災害時における自動車等の安全な通行が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設を つくりました

地元の声

- ・丸沼高原や日光などの観光地へのアクセスルートのため、安全に通れるようにしてほしい。(道路利用者)

事業前

- ◆斜面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

- ◆落石防護施設により道路への落石を防ぐことで、緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。



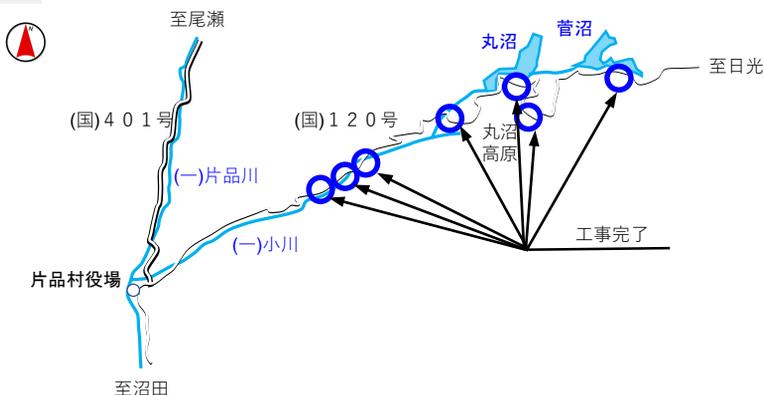
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：片品村東小川
- 事業内容：落石対策 7箇所
- 事業期間：平成30年度～令和4年度



事業の進捗状況 (令和4年度完了)



今、何をしているか

令和4年度に落石防護網の整備が完了し、災害時における自動車等の安全な通行が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

斜面を
補強しました

地元の声

- ・尾瀬や日光などの観光地へのアクセスルートのため、通行止めにならないようにしてほしい。(道路利用者)
- ・子供たちが毎日使う通学路なので、大雨の日でも安全に通れるようにしてほしい。(地元住民)

事業前

◆斜面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩壊により道路が寸断するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆斜面を補強することによって、落石等による緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。



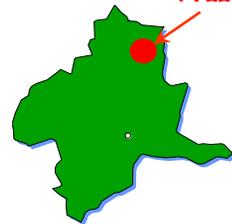
事業後の状況

事業の概要

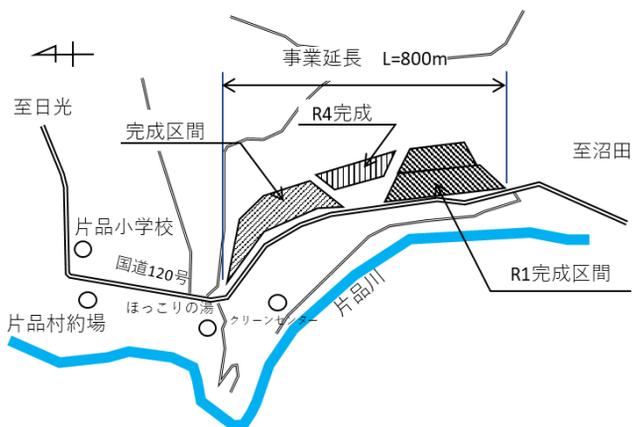
- 事業箇所：片品村菅沼
- 事業内容：落石対策 1箇所
- 事業期間：平成20年度～令和4年度



事業位置
片品村



事業の進捗状況 (令和4年度完了)



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和4年度に斜面補強工事が完了し、災害時における自動車等の安全な通行が確保されました。





どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設をつくります

地元の声

- ・斜面が近く、木で斜面の状態が見えないため、不安がある。（道路利用者）
- ・悪天候時に落石が発生しやすいため、安心して通行できる道路にしてほしい。（道路利用者）

事業前

◆道路への落石などにより、道路が寸断するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆ネットを張り道路への落石を防ぐことで、緊急輸送道路の寸断リスクを軽減します。



事業後の状況（完成工区）

事業の概要

- 事業箇所：川場村川場湯原
- 事業内容：落石対策 4箇所
- 事業期間：平成29年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



今、何をしているか

令和6年度は、1工区の落石対策工事を実施します。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設をつくります

地元の声

・谷川岳など奥根根方面の観光地へのアクセスルートのため、安全に通れるようにしてほしい。(道路利用者)

事業前

◆斜面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがあります。



斜面上部の転石状況



事業前の状況

事業後

◆落石防護の施設により道路への落石を防ぐことで、緊急輸送道路の寸断リスクを軽減します。



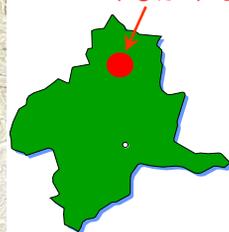
事業後の状況 (完成区間)

事業の概要

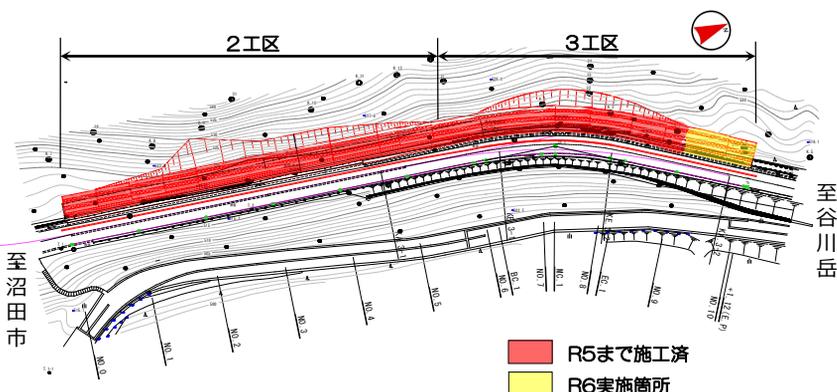
- 事業箇所：みなかみ町大穴
- 事業内容：落石対策 3箇所
- 事業期間：平成30年度～



事業位置
みなかみ町



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合

事業開始 ●

●.....● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は、落石防護土堤工事を実施します。





どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設を つくります

地元の声

- ・尾瀬などの観光地へのアクセスルートであるため、安全に通れるようにしてほしい。（道路利用者）

事業前

- ◆法面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがあります。



落下のおそれのある石



事業前の状況

事業後

- ◆落石防護施設により道路への落石を防ぐことで、緊急輸送道路の寸断リスクを軽減します。



事業後のイメージ（完成区間）

事業の概要

- 事業箇所：片品村戸倉
- 事業内容：落石対策 7箇所
- 事業期間：平成30年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は、落石対策工事を実施します。





どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設を つくります

地元の声

・尾瀬などの観光地へのアクセスルートのため、安全に通れるようにしてほしい。(道路利用者)

事業前

◆斜面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆落石防護施設により道路への落石を防ぐことで、緊急輸送道路の寸断リスクを軽減します。



事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町藤原ほか
- 事業内容：落石対策 32箇所
- 事業期間：平成30年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



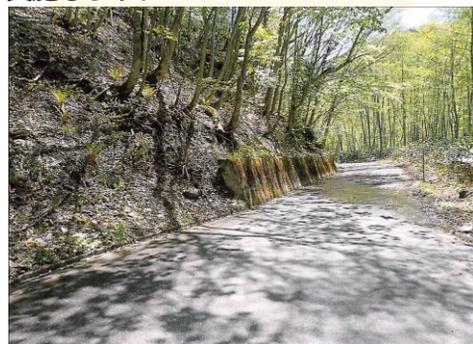
事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は、2箇所の落石対策工事を実施します。





どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

スノーシェッド をつくりました

地元の声

・残雪期の通行の安全を確保するため、雪崩による道路への被害を防いでほしい。（道路利用者）

事業前

◆春の雪解けにより、斜面の残雪が道路上に崩れ落ち、道路を分断するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆スノーシェッドを整備することで、残雪が道路へ崩れ落ちるのを防ぎ、残雪期でも安全な通行を確保しました。



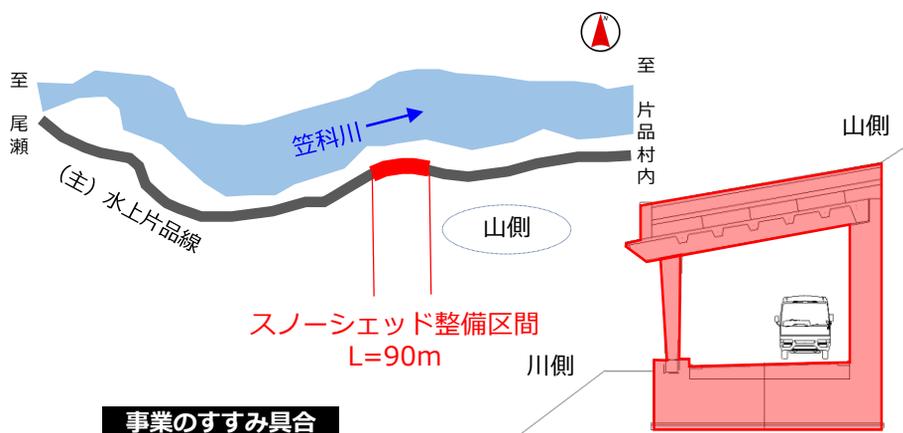
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：片品村戸倉
- 事業内容：スノーシェッド 1箇所
- 事業期間：平成25年度～令和5年度



事業の進捗状況（令和5年度完了）



今、何をしているか

令和5年度にスノーシェッド整備が完了し、残雪期に安心して通行できるようになりました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

県道戸鹿野下之町線（戸鹿野橋） 老朽橋梁架替事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

既存の社会資本の機能を維持させるため

老朽化した橋梁を 架替えます

地元の声

- ・橋の上の道路幅が狭く車のすれ違いが心配。（地元住民）
- ・重量の制限がなくなると良い。（地元住民）

事業前

- ◆ 老朽化によって、橋の健全性が低下しつつあります。また、重量14t規制となっており、大型車が通行できません。



事業前の状況

事業後

- ◆ 新橋が開通することで橋の健全性が改善されるとともに、大型車が通行可能となります。



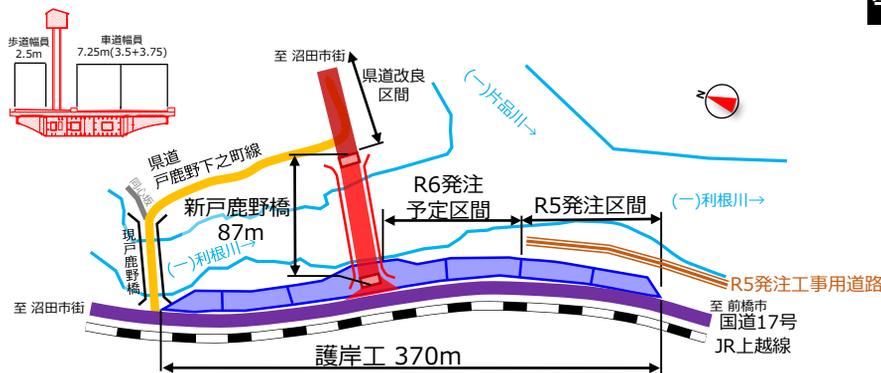
事業後のイメージ

事業の概要

- 事業箇所：沼田市屋形原町
- 事業内容：老朽橋梁架替
橋長88.0m 道路幅9.75m
- 事業期間：平成30年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



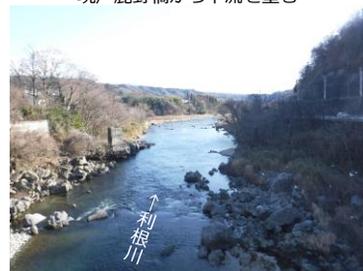
事業のすすみ具合



今、何をしているか

令和6年度は、引き続き護岸工事を実施するとともに、県道改良部分の用地買収を実施します。

現戸鹿野橋から下流を望む





どのような未来を目指すための事業か

豊富な観光資源を活かした更なる観光振興を促すため

道路を 拡幅しました

地元の声

・たんばらスキーパークへのアクセス道路でありながらカーブが連続しているため、冬期における県外車両の事故が多く発生して危険な状況である。（地元住民）

事業前

◆カーブが連続してすれ違いが困難な状況にあり、円滑な通行に支障がありました。



事業前の状況

事業後

◆道路を広げることで対向車と安心してすれ違いができるようになり、円滑な通行を確保しました。



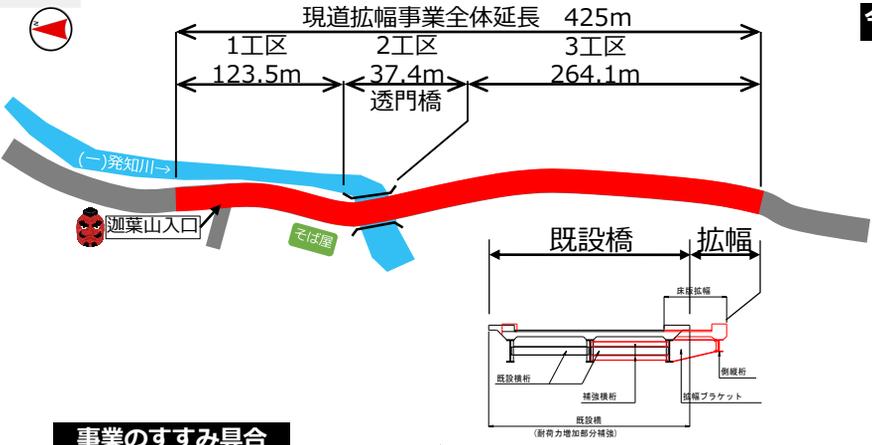
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：沼田市上発知町
- 事業内容：現道拡幅 延長425m 道路幅7.0m
- 事業期間：平成23年度～令和2年度



事業の進捗状況（令和2年度完了）



今、何をしているか

令和2年度に現道拡幅が完了し、自動車が安心してすれ違いできるようになりました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

豊富な観光資源を活かした更なる観光振興を促すため

道路を拡幅し カーブをゆるくします

地元の声

- ・路面凍結による事故が多いため、日当たりをよくし、カーブをゆるくしてほしい。(地元住民)
- ・観光バス等の大型車両の通行が危険なため、道路を広げて見通しを良くしてほしい。(地元住民)

事業前

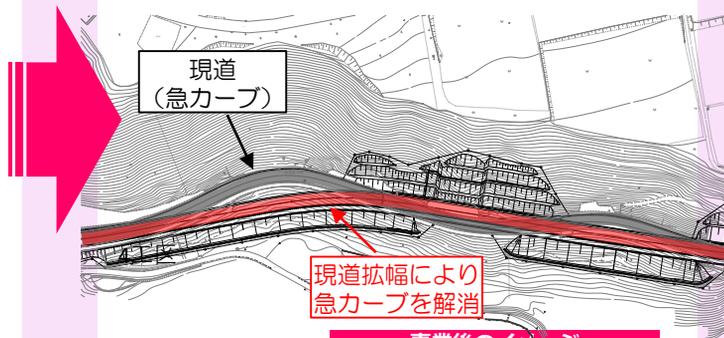
- ◆カーブが連続しているため、道路の見通しが悪く、円滑な通行に支障があります。



事業前の状況

事業後

- ◆道路のカーブを緩くして、見通しを良くすることで、円滑で安全な通行を確保します。



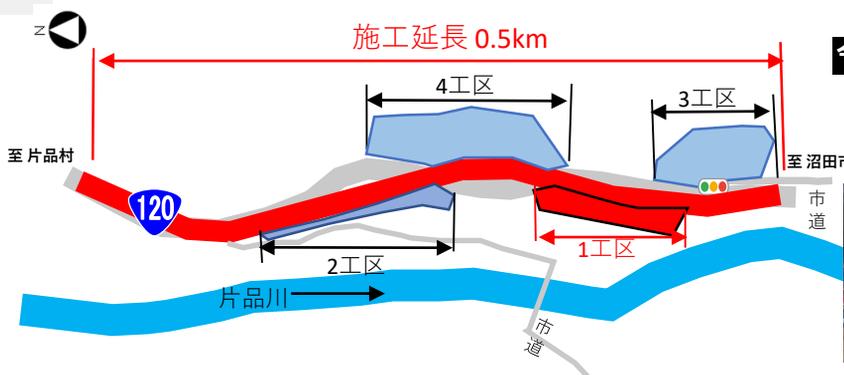
事業後のイメージ

事業の概要

- 事業箇所：沼田市利根町追貝
- 事業内容：現道拡幅 延長0.5km 道路幅10.25m
- 事業期間：平成27年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は、引き続き1工区の改良工事を実施します。

【工事状況 (1工区)】



事業のすすみ具合

事業開始 ●

..... ● 事業完了

県道昭和インター線（森下工区）バイパス整備事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

豊富な観光資源を活かした更なる観光振興を促すため

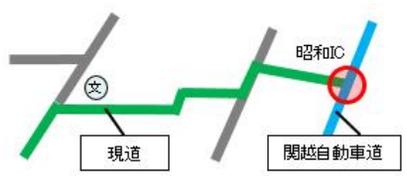
バイパス道路をつくります

地元の声

- ・現道は交差点が多くルートが複雑で昭和ICへのアクセスが分かりにくい。（地元住民）
- ・現道は幅員が狭く、歩道が無い区間があるため非常に危険である。（地元住民）

事業前

◆現道は線形不良で幅も狭い区間があり、昭和インターチェンジまでの通行に支障があります。



事業前の状況

事業後

◆バイパス道路によりインターチェンジまでの交差点数が減り、円滑な通行が確保されます。



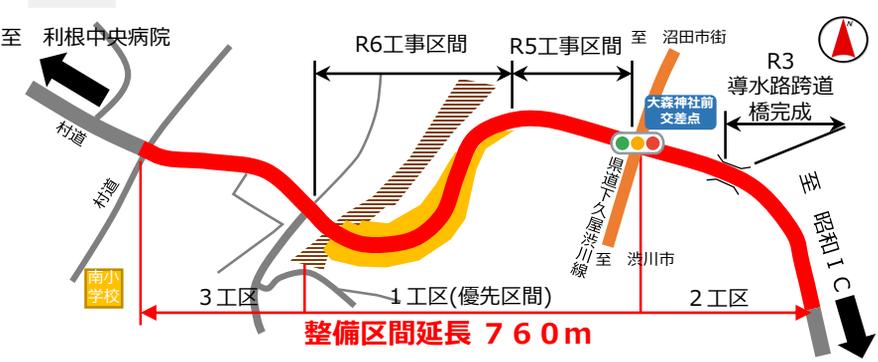
事業後のイメージ

事業の概要

- 事業箇所：昭和村森下
- 事業内容：バイパス整備 延長 760m 道路幅 10.0m
- 事業期間：平成26年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



整備区間延長 760m

今、何をしているか

令和6年度は、引き続き道路改良工事を実施します。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

豊富な観光資源を活かした更なる観光振興を促すため

バイパス道路をつくります

地元の声

- ・観光地である尾瀬へ向かう道路を円滑に通行できるようにしてほしい。(道路利用者)
- ・見通しが悪く事故が発生しているため、カーブをゆるくしてほしい。(地元住民)
- ・道幅が狭く大型車とのすれ違いが危険なため、道幅を広げてほしい。(地元住民)

事業前

◆道路の見通しが悪く、道路幅員も狭いため、大型車のすれ違いが困難であり、円滑な通行に支障があります。



事業前の状況

事業後

◆バイパス整備により急カーブを解消するとともに、道幅が広く、見通しのよい道路とすることで、円滑な通行を確保します。



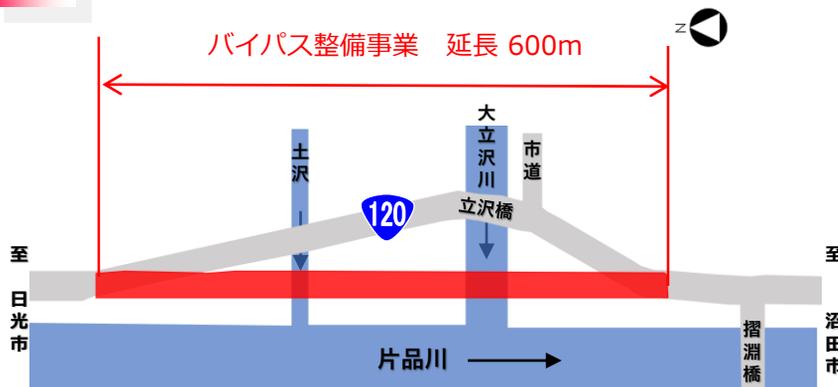
事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：片品村下平～沼田市利根町平川
- 事業内容：バイパス整備
延長0.6km 道路幅10.25m
- 事業期間：令和元年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は、用地買収を行い、盛土や構造物の工事を行います。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

豊富な観光資源を活かした更なる観光振興を促すため

道路を 拡幅します

地元の声

- ・「道の駅川場田園プラザ」など川場村内の観光施設に行く際に渋滞が激しい。（地元住民）
- ・道路を広げたり歩道を設置して通行の安全を確保してほしい。（地元住民）

事業前

- ◆「道の駅川場田園プラザ」など、川場村内の観光施設に訪れる観光車両により、沼田IC周辺道路に渋滞が発生しており、円滑な通行に支障があります。



事業前の状況

事業後

- ◆ボトルネック区間を解消し、観光車両を県道富士山横塚線へ誘導することで、周辺道路の渋滞を解消し、円滑な通行を確保します。



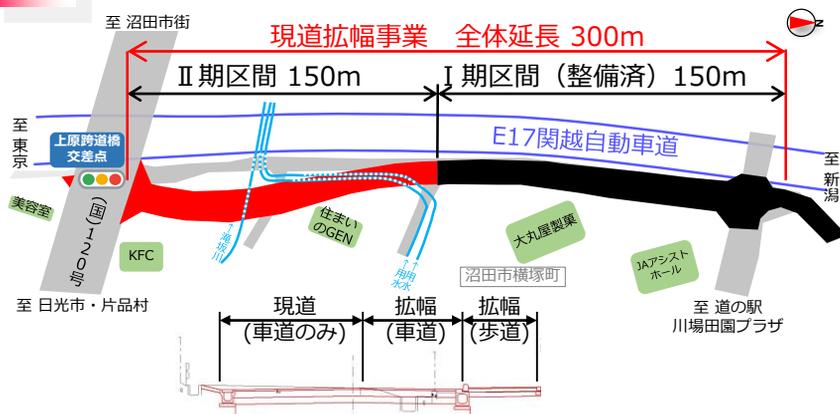
事業後のイメージ

事業の概要

- 事業箇所：沼田市横塚町
- 事業内容：現道拡幅 延長300m
道路幅9.75m
- 事業期間：平成28年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



今、何をしているか

令和6年度は、引き続きII期区間の用地交渉及び関係者協議を実施します。

【I期区間完成】



【II期区間着工前】



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

右折車線と歩道を 整備しました

地元の声

- ・交差点の見通しが悪く危険なため、交差点の形状を改善してほしい。(地元住民)
- ・行楽シーズンになると度々渋滞するため、渋滞がおきないようにしてほしい。(旅館関係者)

事業前

- ◆交差点の形状から見通しが悪く、右折車線もないため、追い越そうとする車両により歩行者が危険な状況にありました。



事業前の状況

事業後

- ◆右折車線及び歩道を設置し、歩行者や車両の安全で快適な通行空間を確保しました。



事業後の状況

事業の概要

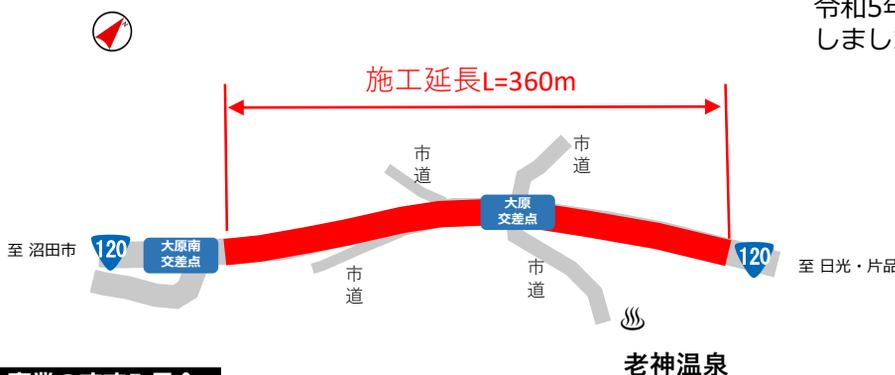
- 事業箇所：沼田市利根町大原
- 事業内容：交差点改良 1箇所 延長 360m
- 事業期間：平成27年度～令和5年度



事業の進捗状況 (令和5年度完了)

今、何をしているか

令和5年度に大原交差点の工事が完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

県道沼田大間々線（上久屋第二工区） 歩道整備事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備しました

地元の声

- ・トラックやスピードを出す車も多いため、登下校がとても不安です。（地元小学生）
- ・路肩を歩いている子どもたちを見るたび、車に接触しないかハラハラします。（地域住民）

事業前

◆歩道が無く、歩行者は路肩を歩くため、交通事故のおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆歩道を設置することで、歩行者の安全な通行空間を確保しました。



事業後の状況

事業の概要

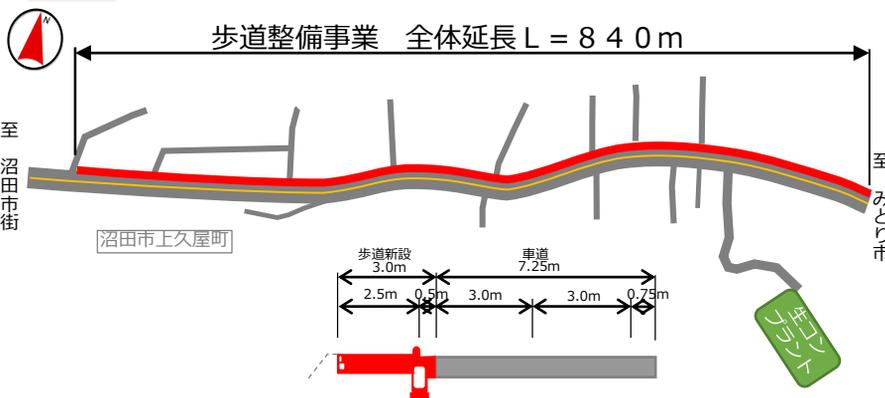
- 事業箇所：沼田市上久屋町
- 事業内容：歩道整備 延長840m 歩道幅2.5m
- 事業期間：平成26年度～令和3年度



事業の進捗状況（令和3年度完了）

今、何をしているか

令和3年度に歩道整備が完了し、歩行者と自転車の安全な通行空間を確保しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備しました

地元の声

- ・歩行者が転倒する危険性があるため、歩道の段差をなくしてほしい。(地元住民)
- ・歩道が狭く、通行しづらいため、歩道を広げてほしい。(地元住民)

事業前

◆歩道の劣化や幅員狭小のため、歩行者が安全に通行できない状況でした。



事業前の状況

事業後

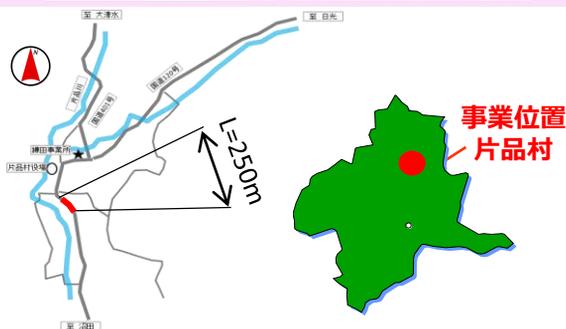
◆歩道を広げ、段差をなくし、歩行者の安全な通行空間を確保しました。



事業後の状況

事業の概要

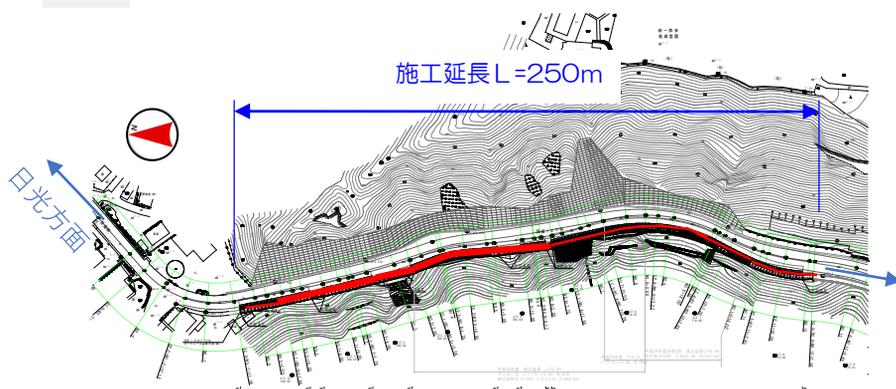
- 事業箇所：片品村菅沼
- 事業内容：歩道整備 延長 250m 歩道幅 2.0m
- 事業期間：平成28年度～令和3年度



事業の進捗状況（令和3年度完了）

今、何をしているか

令和3年度に歩道整備が完了し、歩行者の安全な通行空間を確保しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備しました

地元の声

- ・歩道がないので歩くのが怖い。大型車両も通るので危険。(地元住民)
- ・通学路であるので、子どもが安全に歩けるようにしてほしい。(学校関係者)

事業前

◆歩道が無く、歩行者は路肩を歩くため、交通事故のおそれがありました。



事業前の状況

事業後

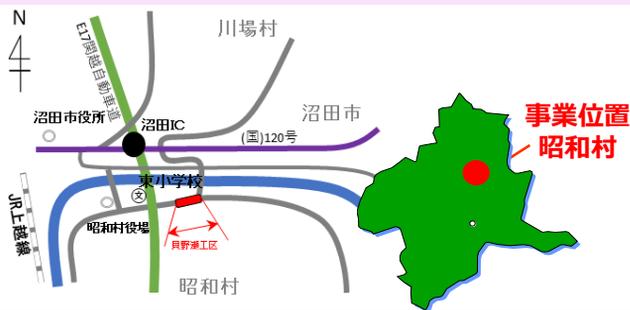
◆歩道を設置することで、歩行者の安全な通行空間を確保しました。



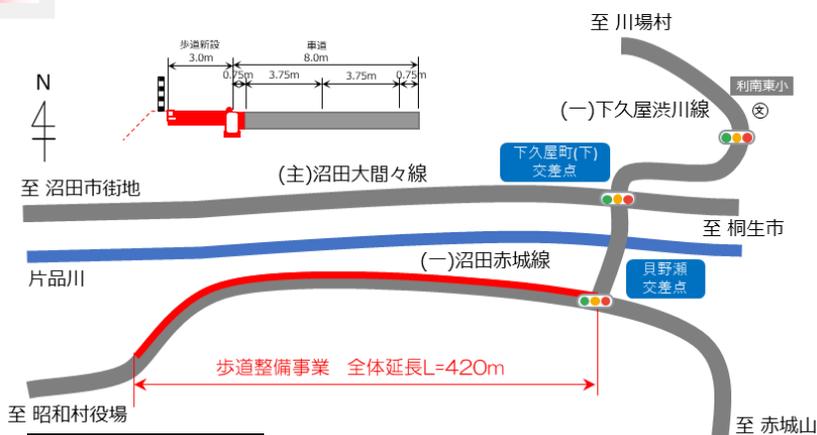
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：昭和村貝野瀬
- 事業内容：歩道整備 延長 420m
歩道幅 2.5m
- 事業期間：平成26年度～令和5年度



事業の進捗状況 (令和5年度完了)



今、何をしているか

令和5年度に歩道整備が完了し、歩行者の安全な通行を確保しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備しました

地元の声

- ・歩道が狭いので、登下校の際に安心して歩けません。（地元住民）
- ・車道が狭く、歩道も狭いので、運転時に歩行者の近くを走ることになりとても不安です。（地元住民）

事業前

- ◆歩道が狭く、段差があるため、通学する児童などの歩行者の安全な通行に支障がありました。



事業前の状況

事業後

- ◆歩道が広くなり、また段差がなくなるため、通学する児童などの歩行者が安全に通行できるようになりました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町下津
- 事業内容：歩道整備 延長 720m
歩道幅 2.5m
- 事業期間：平成27年度～令和5年度



事業の進捗状況（令和5年度完了）



今、何をしているか

令和5年度に歩道整備が完了し、歩行者の安全な通行を確保しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

県道昭和インター線（川額工区） 歩道整備事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備をします

地元の声

- ・通学路なので、子どもが安全に歩けるようにしてほしい。（学校関係者）
- ・歩道がなく、最近では交通量も増えてきているため危険。（区長）

事業前

◆歩道が無く、歩行者は路肩を歩くため、交通事故のおそれがあります。



事業前の状況

事業後

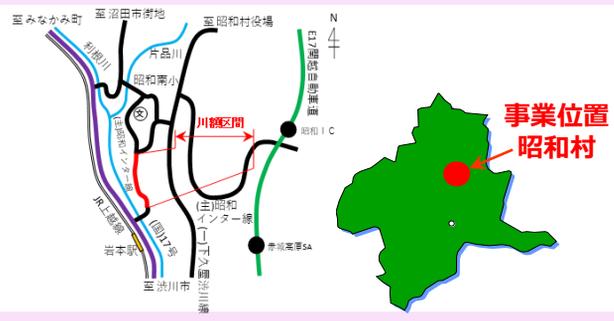
◆歩道を設置することで、歩行者の安全な通行空間を確保します。



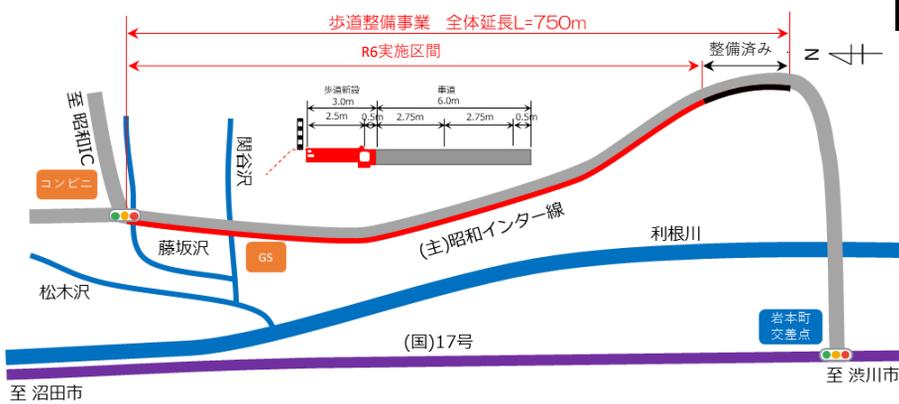
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：昭和村川額
- 事業内容：歩道整備 延長 750m
歩道幅 2.5m
- 事業期間：令和元年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



今、何をしているか

令和6年度は、歩道整備工事を実施します。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります

地元の声

- ・近年は集中豪雨が多く、土石流などの自然災害に不安を抱いている。（地元住民）
- ・砂防堰堤を早期に完成させてほしい。（地元住民）

事業前

- ◆溪流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町羽場
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：令和3年度～

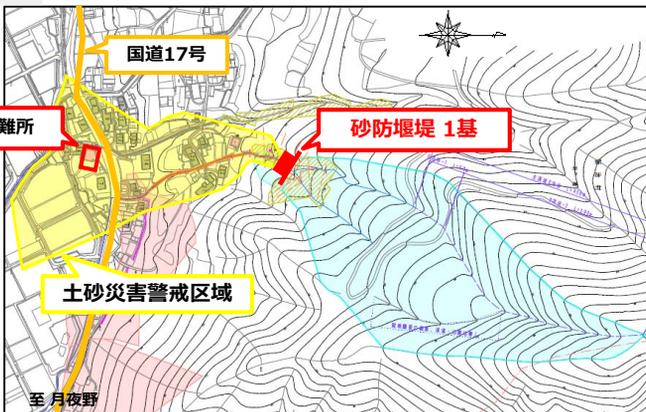


事業位置
みなかみ町



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

至 猿ヶ京温泉



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は、砂防堰堤の工事を
行います。



砂防堰堤計画位置



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備します

地元の声

- ・近年工場の稼働で大型トラックの通行が増え、登下校がとても不安です。(地元小学生保護者)
- ・路肩を歩いている歩行者を見るたび、大型トラックに接触しないかヒヤヒヤします。(工場関係者)

事業前

◆歩道が無く、歩行者は路肩を歩くため、交通事故の恐れがあります。



事業前の状況

事業後

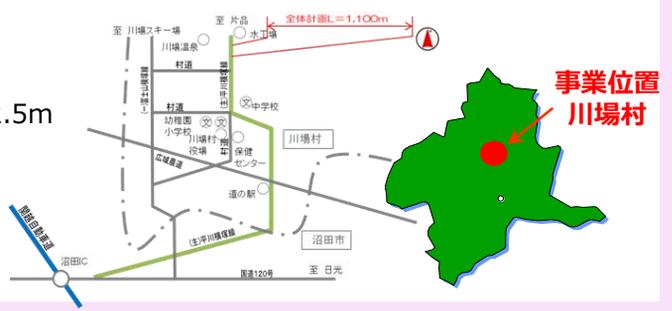
◆歩道を整備することで、歩行者の安全な通行空間を確保します。



事業後のイメージ

事業の概要

- 事業箇所：川場村川場湯原
- 事業内容：歩道整備 延長 1,100m 歩道幅 2.5m
- 事業期間：令和4年度～



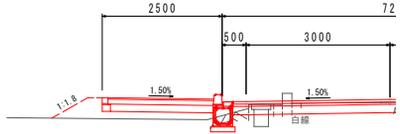
事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)

今、何をしているか

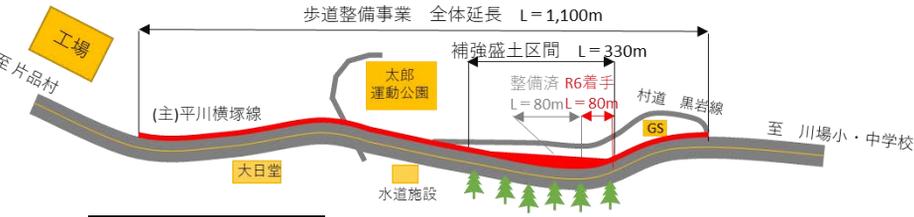
令和6年度は、用地買収及び補強盛土区間の歩道整備工事を行います。



歩道新設 72 現道利用 72



歩道整備事業 全体延長 L=1,100m



事業のすすみ具合

